

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／その他資産	
信託期間	2020年2月19日まで（2015年2月27日設定）	
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、高水準のインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	世界CoCosオープン為替プレミアムコース（毎月決算型）	ワールド・ココス・ファンド カバード・コール・クラス受益証券およびマネー・プール マザーファンド受益証券
	ワールド・ココス・ファンドカバード・コール・クラス	世界各国の金融機関が発行するCoCos
	マネー・プールマザーファンド	わが国の公社債
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・世界各国の金融機関が発行するCoCosを主要投資対象とします。 ・信用リスクに注視しつつ、リターンの獲得を目指します。 ・原則として保有する外貨建資産の各通貨について、当該通貨（対円）のコール・オプションを売却することでカバード・コール戦略を構築します。 	
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・1発行体等あたりの株式等、債券等およびデリバティブ等の当ファンドの純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とします。 	
分配方針	毎月19日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

世界CoCosオープン 為替プレミアムコース（毎月決算型）

愛称：ココマスター



第41期（決算日：2018年9月19日）
 第42期（決算日：2018年10月19日）
 第43期（決算日：2018年11月19日）
 第44期（決算日：2018年12月19日）
 第45期（決算日：2019年1月21日）
 第46期（決算日：2019年2月19日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「世界CoCosオープン 為替プレミアムコース（毎月決算型）」は、去る2月19日に第46期の決算を行いましたので、法令に基づいて第41期～第46期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 証 証 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分 込 配	み 金 期 騰 落	中 率				
	円		円	%	%	%	%	百万円
17期(2016年9月20日)	7,830		90	1.6	—	—	98.0	2,017
18期(2016年10月19日)	7,833		90	1.2	—	—	98.0	1,954
19期(2016年11月21日)	7,882		90	1.8	—	—	98.0	1,811
20期(2016年12月19日)	8,191		90	5.1	—	—	98.0	1,717
21期(2017年1月19日)	8,157		90	0.7	—	—	98.0	1,577
22期(2017年2月20日)	8,204		90	1.7	—	—	98.0	1,466
23期(2017年3月21日)	8,320		90	2.5	—	—	97.9	1,293
24期(2017年4月19日)	8,083		90	△1.8	—	—	98.0	1,184
25期(2017年5月19日)	8,445		90	5.6	—	—	97.9	1,116
26期(2017年6月19日)	8,456		90	1.2	—	—	98.0	979
27期(2017年7月19日)	8,527		90	1.9	—	—	98.0	926
28期(2017年8月21日)	8,412		90	△0.3	—	—	98.0	783
29期(2017年9月19日)	8,541		90	2.6	—	—	98.0	720
30期(2017年10月19日)	8,624		90	2.0	—	—	98.0	686
31期(2017年11月20日)	8,617		90	1.0	—	—	96.5	668
32期(2017年12月19日)	8,627		90	1.2	—	—	98.5	611
33期(2018年1月19日)	8,713		90	2.0	—	—	99.5	604
34期(2018年2月19日)	8,298		90	△3.7	—	—	99.5	545
35期(2018年3月19日)	8,118		90	△1.1	—	—	98.5	497
36期(2018年4月19日)	8,125		90	1.2	—	—	98.5	487
37期(2018年5月21日)	7,902		90	△1.6	—	—	97.6	453
38期(2018年6月19日)	7,705		90	△1.4	—	—	98.5	433
39期(2018年7月19日)	7,657		90	0.5	—	—	98.5	416
40期(2018年8月20日)	7,428		90	△1.8	—	—	99.6	371
41期(2018年9月19日)	7,602		90	3.6	—	—	98.5	374
42期(2018年10月19日)	7,302		90	△2.8	—	—	98.5	349
43期(2018年11月19日)	7,170		90	△0.6	—	—	98.5	338
44期(2018年12月19日)	7,020		90	△0.8	—	—	98.5	310
45期(2019年1月21日)	6,979		90	0.7	—	—	98.5	307
46期(2019年2月19日)	6,888		90	△0.0	—	—	98.5	297

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	投 資 信 託 券 率
			騰 落 率	率						
第41期	(期 首)	円		%	%		%		%	
	2018年8月20日	7,428	—	—	—	—	—	—	99.6	
	8月末	7,578	2.0	—	—	—	—	—	98.3	
第42期	(期 末)									
	2018年9月19日	7,602	—	—	—	—	—	—	98.5	
	9月末	7,593	△0.1	—	—	—	—	—	99.2	
第43期	(期 末)									
	2018年10月19日	7,392	△2.8	—	—	—	—	—	98.5	
	(期 首)									
第44期	2018年10月19日	7,302	—	—	—	—	—	—	98.5	
	10月末	7,234	△0.9	—	—	—	—	—	98.2	
	(期 末)									
第45期	2018年11月19日	7,260	△0.6	—	—	—	—	—	98.5	
	(期 首)									
	2018年11月19日	7,170	—	—	—	—	—	—	98.5	
第46期	11月末	7,095	△1.0	—	—	—	—	—	97.7	
	(期 末)									
	2018年12月19日	7,110	△0.8	—	—	—	—	—	98.5	
第47期	(期 首)									
	2018年12月19日	7,020	—	—	—	—	—	—	98.5	
	12月末	6,931	△1.3	—	—	—	—	—	98.9	
第48期	(期 末)									
	2019年1月21日	7,069	0.7	—	—	—	—	—	98.5	
	(期 首)									
第49期	2019年1月21日	6,979	—	—	—	—	—	—	98.5	
	1月末	6,994	0.2	—	—	—	—	—	99.4	
	(期 末)									
第50期	2019年2月19日	6,978	△0.0	—	—	—	—	—	98.5	

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

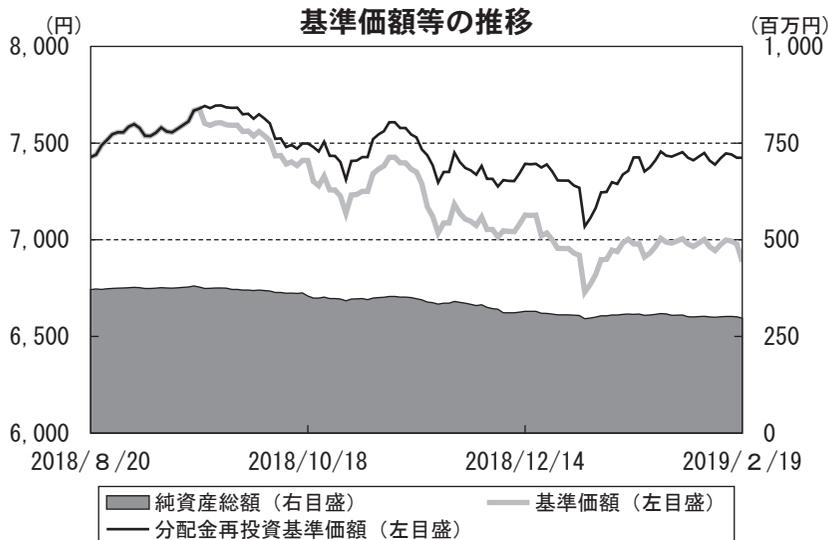
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について (第41期～第46期：2018/8/21～2019/2/19)

基準価額の動き

基準価額(分配金再投資ベース)は当作成期首に比べほぼ横ばいとなりました。



・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。



実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

上昇要因	C o C o s 市況が上昇したことや、オプション・プレミアムを獲得したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	保有する外貨建て資産のユーロが対円に対して下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

（第41期～第46期：2018/8/21～2019/2/19）

◎C o C o s市況

- ・ 当作成期を通してみると、C o C o s市況は上昇しました。
- ・ 債券市場では、主要中央銀行が金融引き締めに対する慎重な姿勢を示したことに加えて、米中貿易摩擦や英国の欧州連合（EU）離脱を巡る不透明感などが金利低下の材料となり、米国とドイツの長期金利はともに低下しました。
- ・ このような環境下、C o C o s市況は、米独長期金利がともに低下したことなどがプラスとなり、上昇しました。

◎為替市況

- ・ イタリアの政治不安や英国のEU離脱を巡る不透明感などを受けて投資家のリスク回避姿勢が高まったことなどから、ユーロは対円で下落しました。
- ・ 一方、米ドルは、米国長期金利の低下を背景に本邦との金利差が縮小したことなどが対円での下落要因となった一方で、2019年年初以降の世界株の堅調推移などが対円での上昇要因となり、当作成期を通じてみると、米ドルは対円でほぼ横ばいとなりました。

◎国内短期金融市場

＜無担保コール翌日物金利の推移＞

- ・ 日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移し、足下ではマイナス0.06%程度で推移しました。

＜国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りの推移＞

- ・ 日銀による短期国債の買入れなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りはマイナス0.1%を下回る水準で推移しました。当作成期首から2018年9月にかけてはマイナス0.15%程度で推移していたものの、10月に短期国債の需給引き締めなどからマイナス0.33%程度まで低下しました。その後金利は上下を繰り返し、足下はマイナス0.21%程度で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

i 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

<世界C o C o sオープン 為替プレミアムコース（毎月決算型）>

- ・当作成期を通じて、円建の外国投資信託であるワールド・ココス・ファンド カバード・コール・クラスの受益証券を高位に組み入れ、マネー・プール マザーファンドの受益証券への投資も行いました。

<ワールド・ココス・ファンド カバード・コール・クラス>

- ・世界各国の金融機関が発行するC o C o sに投資を行い、保有する外貨建資産の各通貨について、当該通貨（対円）のコール・オプションを売却することでカバード・コール戦略を構築しました。
※カバード・コール戦略とは、外貨建資産を保有しつつ、当該通貨（対円）のコール・オプションを売却し、オプション・プレミアムを獲得する戦略をいいます。この戦略により、原則として当該通貨が円に対して強く（円安に）なる場合の為替差益を得られなくなりますが、その対価としてオプション・プレミアムの獲得による収益の上乗せが期待できます。
- ・ポートフォリオの構築にあたっては、経済や金利などのマクロ的な投資環境の予測を基にしたトップダウン・アプローチと、個々の発行体の債務返済能力などを調査・分析するボトムアップ・アプローチを統合的に活用し、クレジット・ファンダメンタルズを重視した銘柄選択を実施しました。主として相対的に高い利回りが期待されるC o C o sに分散投資を行いました。
- ・経済環境が良好な国で事業を行っている発行体、かつ発行体の資本、流動性、リスクなどが改善傾向にあると考える銘柄を選好した結果、国別配分では、スペインやフランスなどを多めに組み入れました。
- ・銘柄選択では、発行体の財務健全性やバリュエーションなどを勘案し、BNPパリバやクレディ・アグリコルなどを多めに組み入れました。
- ・当作成期は、C o C o s市況が上昇したことやオプション・プレミアムを獲得したことなどがポートフォリオのリターンにプラスとなったものの、保有する外貨建て資産のユーロが対円に対して下落したことなどがポートフォリオのリターンにマイナスとなりました。

（ご参考）

カバード・コール戦略の状況

（2019年1月7日時点）

オプション・プレミアム（年率）	11.1%
カバー率	98.4%
平均権利行使期間	約1ヵ月

出所：ランタン・ストラクチャード・アセット・マネジメント・リミテッドの資料に基づき三菱UFJ国際投信作成

- ・オプション・プレミアム（年率）は、保有する外貨建資産に対するオプション・プレミアムの比率を各通貨毎に年率換算し、通貨別構成比率で加重平均したもので、1年間の合計値とは異なります。
- ・カバー率は、保有する外貨建資産に対する売却したコール・オプションの想定元本ベースでの比率を各通貨毎に計算し、加重平均したものです。
- ・権利行使期間は、原則として取引時点から1ヵ月程度としています。（変更される可能性があります。）

なお、平均権利行使期間の平均とは、複数コール・オプションを保有している場合は想定元本で加重平均したことを示したものです。

格付分布

（2019年1月末）

格付種類	比率
AAA格	0.0%
AA格	0.0%
A格	0.0%
BBB格	29.8%
BB格	46.7%
B格	18.8%
CCC格	0.0%
CC格以下	0.0%
格付けなし	0.0%

- ・比率は投資先ファンドの純資産総額対比です。
- ・保有している証券に係る格付において、S&P、Moody'sおよびFitchにより格付が付与されている銘柄については、最も高い格付をS&Pの表示方法で表記しています。なお、格付分布については、付加記号（+、-等）を省略して集計し、S&Pの格付記号に基づき表示しています。

格付のデータ出所：ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー

（注）当記載は、ワールド・ココス・ファンドの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

<マネー・プール マザーファンド>

- ・わが国のコール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保および適正な流動性の保持を図りました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は当作成期首と比べて下落となりました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
- ・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

i 分配金の内訳および翌期繰越分配対象額（翌期に繰越す分配原資）がどの程度あるかを確認できます。

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第41期	第42期	第43期	第44期	第45期	第46期
	2018年8月21日～ 2018年9月19日	2018年9月20日～ 2018年10月19日	2018年10月20日～ 2018年11月19日	2018年11月20日～ 2018年12月19日	2018年12月20日～ 2019年1月21日	2019年1月22日～ 2019年2月19日
当期分配金	90	90	90	90	90	90
（対基準価額比率）	1.170%	1.218%	1.240%	1.266%	1.273%	1.290%
当期の収益	84	90	90	90	81	90
当期の収益以外	5	—	—	—	8	—
翌期繰越分配対象額	1,618	1,619	1,619	1,620	1,612	1,614

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

<世界C o C o sオープン 為替プレミアムコース（毎月決算型）>

◎今後の運用方針

- ・引き続き、円建の外国投資信託であるワールド・ココス・ファンド カバード・コール・クラスの受益証券を主要投資対象とします。また、マネー・プール マザーファンドの受益証券へも投資を行います。

<ワールド・ココス・ファンド カバード・コール・クラス>

◎運用環境の見通し

- ・欧州金融機関の中長期的なファンダメンタルズは一部を除き底堅いものであり、C o C o s 市況のサポート要因になると考えます。なお、バーゼルⅢ（金融機関の自己資本の「質」と「量」の強化を目的とした新たな自己資本比率規制）の導入によって、銀行セクターが自己資本の強化やレバレッジ解消を進めていることも、銀行セクターのリスク低下の要因となっています。またC o C o s は、新しい資産クラスであることや構造が複雑であることから市場の理解が十分に進んでいない面もあります。こうした銀行セクターやC o C o s への市場の理解が進む過程において、C o C o s への需要は今後更に高まっていくとみています。こうした見通しの下、スプレッド水準はファンダメンタルズ対比で高い水準にあり、比較的高いインカム収入とスプレッドの縮小の可能性から、C o C o s には投資機会があるとみています。

◎今後の運用方針

- ・世界各国の金融機関が発行するC o C o s に投資を行い、保有する外貨建資産の各通貨について、当該通貨（対円）のコール・オプションを売却することでカバード・コール戦略を構築する方針です。
- ・資本、流動性、リスク等の面で改善が続くことが見込まれる発行体に関して、クレジット・ファンダメンタルズに基づく運用を行う方針です。加えて、事業環境の改善が見込まれる国で事業を行っている発行体を重視する方針です。また、足下のバリュエーションは引き続き魅力的な水準にあるとみており、市場動向を注視しつつ、投資機会を探っていく方針です。

<マネー・プール マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

（2018年8月21日～2019年2月19日）

項 目	第41期～第46期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率× (作成期中の日数÷年間日数)
（ 投 信 会 社 ）	40	0.558	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(14)	(0.189)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(25)	(0.352)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
	(1)	(0.016)	
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	40	0.560	
作成期中の平均基準価額は、7,235円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2018年8月21日～2019年2月19日）

投資信託証券

銘 柄		第41期～第46期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	千口	千円	千口	千円	
ワールド・ココス・ファンド カバード・コール・クラス	4	26,422	13	79,200	

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2018年8月21日～2019年2月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年2月19日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第40期末		第46期末			
		口	数	口	数	評 価 額	比 率
			千口		千口	千円	%
ワールド・ココス・ファンド	カバード・コール・クラス		60		51	292,688	98.5
	合 計		60		51	292,688	98.5

(注) 比率は世界CoCosオープン 為替プレミアムコース（毎月決算型）の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘	柄	第40期末		第46期末		
		口	数	口	数	評 価 額
			千口		千口	千円
マネー・プール	マザーファンド		9		9	9

○投資信託財産の構成

(2019年2月19日現在)

項 目	第46期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 292,688	% 97.1
マネー・プール マザーファンド	9	0.0
コール・ローン等、その他	8,593	2.9
投資信託財産総額	301,290	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第41期末	第42期末	第43期末	第44期末	第45期末	第46期末
	2018年9月19日現在	2018年10月19日現在	2018年11月19日現在	2018年12月19日現在	2019年1月21日現在	2019年2月19日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	382,161,635	362,000,782	345,785,820	314,483,787	311,305,334	301,290,639
コール・ローン等	13,463,289	17,934,266	11,967,196	8,963,251	8,836,323	8,591,962
投資信託受益証券(評価額)	368,688,350	344,056,520	333,808,629	305,510,541	302,459,016	292,688,682
マネー・ブール マザーファンド(評価額)	9,996	9,996	9,995	9,995	9,995	9,995
(B) 負債	7,895,363	12,583,235	6,795,490	4,276,567	4,267,649	4,152,055
未払収益分配金	4,430,854	4,306,779	4,255,080	3,976,810	3,959,500	3,882,646
未払解約金	3,119,489	7,938,061	2,209,800	—	—	—
未払信託報酬	343,671	337,064	329,303	298,581	306,936	268,361
未払利息	24	34	24	18	16	14
その他未払費用	1,325	1,297	1,283	1,158	1,197	1,034
(C) 純資産総額(A-B)	374,266,272	349,417,547	338,990,330	310,207,220	307,037,685	297,138,584
元本	492,317,171	478,531,093	472,786,724	441,867,800	439,944,512	431,405,144
次期繰越損益金	△118,050,899	△129,113,546	△133,796,394	△131,660,580	△132,906,827	△134,266,560
(D) 受益権総口数	492,317,171口	478,531,093口	472,786,724口	441,867,800口	439,944,512口	431,405,144口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,602円	7,302円	7,170円	7,020円	6,979円	6,888円

○損益の状況

項 目	第41期	第42期	第43期	第44期	第45期	第46期
	2018年8月21日～ 2018年9月19日	2018年9月20日～ 2018年10月19日	2018年10月20日～ 2018年11月19日	2018年11月20日～ 2018年12月19日	2018年12月20日～ 2019年1月21日	2019年1月22日～ 2019年2月19日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	4,269,756	4,697,573	4,592,487	4,318,617	3,897,766	4,258,314
受取配当金	4,270,067	4,697,798	4,592,887	4,319,003	3,897,984	4,258,570
受取利息	3	1	—	—	—	—
支払利息	△ 314	△ 226	△ 400	△ 386	△ 218	△ 256
(B) 有価証券売買損益	9,083,338	△ 14,420,753	△ 6,239,571	△ 6,656,154	△ 1,449,354	△ 4,045,685
売買益	9,152,602	293,783	26,951	563,770	—	21,031
売買損	△ 69,264	△ 14,714,536	△ 6,266,522	△ 7,219,924	△ 1,449,354	△ 4,066,716
(C) 信託報酬等	△ 344,996	△ 338,361	△ 330,586	△ 299,739	△ 308,144	△ 269,395
(D) 当期損益金(A+B+C)	13,008,098	△ 10,061,541	△ 1,977,670	△ 2,637,276	2,140,268	△ 56,766
(E) 前期繰越損益金	△ 118,642,115	△ 106,725,157	△ 119,326,788	△ 117,031,228	△ 122,805,800	△ 121,902,075
(F) 追加信託差損益金	△ 7,986,028	△ 8,020,069	△ 8,236,856	△ 8,015,266	△ 8,281,795	△ 8,425,073
(配当等相当額)	(7,801,495)	(7,751,304)	(7,838,783)	(7,499,752)	(7,623,388)	(7,629,878)
(売買損益相当額)	(△ 15,787,523)	(△ 15,771,373)	(△ 16,075,639)	(△ 15,515,018)	(△ 15,905,183)	(△ 16,054,951)
(G) 計(D+E+F)	△ 113,620,045	△ 124,806,767	△ 129,541,314	△ 127,683,770	△ 128,947,327	△ 130,383,914
(H) 収益分配金	△ 4,430,854	△ 4,306,779	△ 4,255,080	△ 3,976,810	△ 3,959,500	△ 3,882,646
次期繰越損益金(G+H)	△ 118,050,899	△ 129,113,546	△ 133,796,394	△ 131,660,580	△ 132,906,827	△ 134,266,560
追加信託差損益金	△ 7,986,028	△ 8,020,069	△ 8,236,856	△ 8,015,266	△ 8,281,795	△ 8,425,073
(配当等相当額)	(7,801,495)	(7,751,304)	(7,838,783)	(7,499,752)	(7,623,388)	(7,629,878)
(売買損益相当額)	(△ 15,787,523)	(△ 15,771,373)	(△ 16,075,639)	(△ 15,515,018)	(△ 15,905,183)	(△ 16,054,951)
分配準備積立金	71,887,094	69,758,246	68,747,331	64,119,913	63,314,681	62,037,578
繰越損益金	△ 181,951,965	△ 190,851,723	△ 194,306,869	△ 187,765,227	△ 187,939,713	△ 187,879,065

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

① 作成期首（前作成期末）元本額 499,969,856円

 作成期中追加設定元本額 7,091,919円

 作成期中一部解約元本額 75,656,631円

また、1口当たり純資産額は、作成期末0.6888円です。

② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は134,266,560円です。

③ 分配金の計算過程

項 目	2018年8月21日～ 2018年9月19日	2018年9月20日～ 2018年10月19日	2018年10月20日～ 2018年11月19日	2018年11月20日～ 2018年12月19日	2018年12月20日～ 2019年1月21日	2019年1月22日～ 2019年2月19日
費用控除後の配当等収益額	4,159,426円	4,359,212円	4,261,901円	4,018,878円	3,589,622円	3,988,919円
費用控除後・繰越大損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	7,801,495円	7,751,304円	7,838,783円	7,499,752円	7,623,388円	7,629,878円
分配準備積立金額	72,158,522円	69,705,813円	68,740,510円	64,077,845円	63,684,559円	61,931,305円
当ファンドの分配対象収益額	84,119,443円	81,816,329円	80,841,194円	75,596,475円	74,897,569円	73,550,102円
1万口当たり収益分配対象額	1,708円	1,709円	1,709円	1,710円	1,702円	1,704円
1万口当たり分配金額	90円	90円	90円	90円	90円	90円
収益分配金金額	4,430,854円	4,306,779円	4,255,080円	3,976,810円	3,959,500円	3,882,646円

○分配金のお知らせ

	第41期	第42期	第43期	第44期	第45期	第46期
1 万口当たり分配金（税込み）	90円	90円	90円	90円	90円	90円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。）の税率が適用されます。

〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、世界CoCosオープン 為替プレミアムコース（毎月決算型）が投資対象とする円建の外国投資信託証券です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名 称	ワールド・ココス・ファンド カバード・コール・クラス
運 用 方 針	<ol style="list-style-type: none"> 1. 世界各国の金融機関が発行するCoCosを主要投資対象とします。 2. 信用リスクに注視しつつ、リターンの獲得を目指します。 3. 原則として保有する外貨建資産の各通貨について、当該通貨（対円）のコール・オプションを売却することでカバード・コール戦略を構築します。 4. 資金動向や市況動向等の事情によっては、前記のような運用ができない場合があります。
投資顧問会社	ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー
信 託 期 限	無期限
設 定 日	2015年2月27日
会 計 年 度 末	毎年12月末
収 益 分 配	原則として、毎月分配を行います。

「ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー」について

ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーは、1928年に創業した米国最古の運用機関の一つであり、グローバルに事業を展開しています。また、CoCosが初めて発行された2009年からCoCosへの投資を行っています。

ワールド・コス・ファンド

損益計算書、純資産変動計算書、投資明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

1. 損益計算書

2017年12月31日に終了する期間

(米ドルで表示)

収益	
受取配当金	-
銀行利子	1,794.33
債券利息	1,075,257.23
その他収益	-
	1,077,051.56
費用	
管理者報酬	(14,160.40)
デリバティブ管理代行手数料	(4,560.61)
投資顧問料	(86,892.21)
運用受託報酬	(1,580.59)
その他費用	(4,700.10)
専門家報酬	(23,721.07)
サブカストディアン費用	(6,210.95)
受託者報酬	(10,000.00)
	(151,825.93)
投資純損益	925,225.63
投資証券売却に係る実現純損益	1,287,108.74
為替予約取引に係る実現純損益	(63,780.94)
その他外国為替取引に係る実現純損益	(4,385.58)
オプション取引に係る実現純損益	171,853.15
当期実現純損益	1,390,795.37
未実現評価損益の純変動：	
- 投資	1,563,692.27
- 為替予約取引	(319.53)
- その他外国為替取引	2,210.00
- オプション取引	831.61
	1,566,414.35
営業活動による純資産の増減（純額）	3,882,435.35

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

2. 純資産変動計算書

2017年12月31日に終了する期間

(米ドルで表示)

期首の純資産	21,932,795.41
投資純損益	925,225.63
投資証券売却に係る実現純損益	1,287,108.74
為替予約取引に係る実現純損益	(63,780.94)
その他為替取引に係る実現純損益	(4,385.58)
オプション取引に係る実現純損益	171,853.15
	1,390,795.37
未実現評価損益の純変動	
- 投資	1,563,692.27
- 為替予約取引	(319.53)
- その他為替取引	2,210.00
- オプション取引	831.61
	1,566,414.35
申込み	
Covered Callクラス	1,805,405.02
JPY-Hedgedクラス	193,583.35
Un-Hedgedクラス	316,913.39
償還	
Covered Callクラス	(11,127,623.39)
JPY-Hedgedクラス	(989,455.44)
Un-Hedgedクラス	(2,774,450.16)
配当	
Covered Callクラス	(1,741,917.28)
JPY-Hedgedクラス	(115,826.72)
Un-Hedgedクラス	(254,973.06)
	(14,688,344.29)
期末の純資産	11,126,886.47

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

3. 投資明細表

(2017年12月31日現在)
(米ドルで表示)

銘柄	通貨	額面／数量	原価	時価	純資産比率
債券					
<i>AUSTRIA</i>					
ERSTE GROUP BANK AG FRN PERPETUAL	EUR	200,000	222,618.68	294,174.38	2.64%
			222,618.68	294,174.38	2.64%
<i>DENMARK</i>					
DANSKE BANK A/S FRN PERPETUAL	EUR	500,000	570,563.63	683,333.27	6.14%
			570,563.63	683,333.27	6.14%
<i>FRANCE</i>					
BNP PARIBAS SA FRN PERPETUAL	USD	685,000	690,952.77	755,013.85	6.79%
CREDIT AGRICOLE SA FRN PERPETUAL	USD	625,000	636,143.09	751,475.00	6.75%
SOCIETE GENERALE SA FRN PERPETUAL	USD	200,000	210,868.08	209,660.00	1.88%
			1,537,963.94	1,716,148.85	15.42%
<i>IRELAND</i>					
ALLIED IRISH BANKS PLC FRN PERPETUAL	EUR	260,000	276,847.40	353,194.66	3.17%
			276,847.40	353,194.66	3.17%
<i>ITALY</i>					
INTESA SANPAOLO SPA FRN PERPETUAL	EUR	550,000	579,094.05	805,115.97	7.24%
UNICREDIT SPA FRN PERPETUAL	EUR	475,000	558,481.25	572,353.52	5.14%
			1,137,575.30	1,377,469.49	12.38%
<i>NORWAY</i>					
DNB BANK ASA FRN PERPETUAL	USD	315,000	315,000.00	339,204.59	3.05%
			315,000.00	339,204.59	3.05%
<i>PORTUGAL</i>					
CAIXA GERAL DE DEPOSITOS SA FRN PERPETUAL	EUR	200,000	211,551.38	277,149.44	2.49%
			211,551.38	277,149.44	2.49%
<i>SPAIN</i>					
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTARIA SA FRN PERPETUAL	USD	400,000	400,000.00	414,424.01	3.72%
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTARIA SA FRN PERPETUAL	EUR	200,000	222,930.00	260,856.98	2.34%
BANCO DE SABADELL SA FRN PERPETUAL	EUR	600,000	666,593.56	756,525.60	6.80%
BANCO SANTANDER SA FRN PERPETUAL	EUR	300,000	330,114.38	409,899.10	3.68%
BANCO SANTANDER SA FRN PERPETUAL	EUR	400,000	470,365.84	507,491.69	4.56%
CAIXABANK SA FRN PERPETUAL	EUR	200,000	224,510.00	267,305.29	2.40%
			2,314,513.78	2,616,502.67	23.50%
<i>SWITZERLAND</i>					
CREDIT SUISSE GROUP AG FRN PERPETUAL	USD	780,000	772,302.54	846,830.41	7.62%
UBS GROUP AG FRN PERPETUAL	USD	775,000	807,813.22	824,778.22	7.42%
			1,580,115.76	1,671,608.63	15.04%

(2017年12月31日現在)
(米ドルで表示)

銘柄	通貨	額面／数量	原価	時価	純資産比率
<i>UNITED KINGDOM</i>					
BARCLAYS PLC FRN PERPETUAL	EUR	225,000	256,198.04	311,479.72	2.80%
HSBC HOLDINGS PLC FRN PERPETUAL	USD	875,000	875,000.00	919,773.74	8.28%
			1,131,198.04	1,231,253.46	11.08%
TOTAL INVESTMENTS IN SECURITIES			9,297,947.91	10,560,039.44	94.91%
CASH AT BANKS				589,969.88	5.30%
OTHER NET LIABILITIES				(23,122.85)	-0.21%
TOTAL NET ASSETS				11,126,886.47	100.00%

(2017年12月31日現在)

為替予約取引

約定日	決済日	通貨	売却	通貨	取得	価格(米ドル)	未実現評価益 (米ドル)	取引相手
12/21/2017	01/31/2018	USD	2,317,945.48	JPY	262,269,736	2,331,864.22	13,918.74	MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY, LUX
TOTAL							13,918.74	

As at December 31, 2017, the unrealized appreciation on this contract was USD 13,918.74.

為替予約取引

約定日	決済日	通貨	売却	通貨	取得	価格(米ドル)	未実現評価損 (米ドル)	取引相手
12/21/2017	01/31/2018	EUR	973,293.19	USD	1,158,720.14	(1,170,999.25)	(12,279.11)	MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY, LUX
TOTAL							(12,279.11)	

As at December 31, 2017, the unrealized depreciation on this contract was USD 12,279.11.

オプション取引

銘柄	オプション価格	通貨	想定元本	公正価値 (米ドル)
UBS BASKET FX OPT	-0.000398	USD	(5,214,830)	2,073.44
(5,214,830)			2,073.44	

As at December 31, 2017, the investment in options at fair value was USD 2,073.44.

マネー・プール マザーファンド

《第19期》決算日2019年1月15日

[計算期間：2018年7月18日～2019年1月15日]

「マネー・プール マザーファンド」は、1月15日に第19期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第19期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	券率	債先物比率	券率	純総資産額
		期騰	落中率					
15期(2017年1月16日)	円 10,047		% △0.0		% —		% —	百万円 355
16期(2017年7月14日)	10,046		△0.0		—		—	284
17期(2018年1月15日)	10,046		0.0		—		—	707
18期(2018年7月17日)	10,044		△0.0		—		—	210
19期(2019年1月15日)	10,043		△0.0		—		—	159

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	券率	債先物比率	券率
		騰	落中率				
(期首) 2018年7月17日	円 10,044		% —		% —		% —
7月末	10,044		0.0		—		—
8月末	10,044		0.0		—		—
9月末	10,044		0.0		—		—
10月末	10,044		0.0		—		—
11月末	10,043		△0.0		—		—
12月末	10,043		△0.0		—		—
(期末) 2019年1月15日	10,043		△0.0		—		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

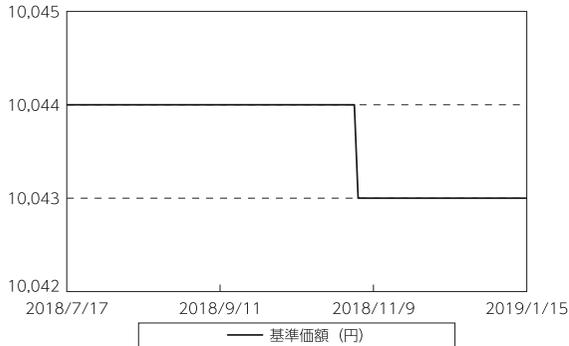
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.01%の下落となりました。

基準価額等の推移



●投資環境について

<無担保コール翌日物金利の推移>

- ・日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移し、足下ではマイナス0.06%程度で推移しました。

<国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りの推移>

- ・日銀による短期国債の買入れなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りはマイナス0.1%を下回る水準で推移しました。期首から2018年9月にかけてはマイナス0.15%程度で推移していたものの、10月に短期国債の需給引き締めなどからマイナス0.33%程度まで低下しました。その後金利は上下を繰り返し、足下はマイナス0.17%程度で推移しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・わが国のコール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保および適正な流動性の保持を図りました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は期首と比べて下落となりました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2018年7月18日～2019年1月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	円 0 (0)	% 0.000 (0.000)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、10,043円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年7月18日～2019年1月15日)

その他有価証券

		買 付 額	売 付 額
国 内	コマーシャル・ペーパー	千円 12,699,993	千円 12,799,993

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2018年7月18日～2019年1月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年1月15日現在)

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 99,999	% 62.8

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2019年1月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 99,999	% 62.8
コール・ローン等、その他	59,188	37.2
投資信託財産総額	159,187	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年1月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	159,187,084
コール・ローン等	59,187,102
その他有価証券(評価額)	99,999,982
(B) 負債	327
未払解約金	41
未払利息	106
その他未払費用	180
(C) 純資産総額(A-B)	159,186,757
元本	158,505,343
次期繰越損益金	681,414
(D) 受益権総口数	158,505,343口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,043円

<注記事項>

- ①期首元本額 209,541,347円
 期中追加設定元本額 9,154,977円
 期中一部解約元本額 60,190,981円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0043円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-09	99,553円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2015-03	99,523円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	1,692,054円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	200,000円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	1,008,738円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース(毎月決算型)	63,697円
新興国公社債オープン(通貨選択型) ブラジル・レアルコース(毎月決算型)	6,316,452円
新興国公社債オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンド(年2回決算型)	7,006,668円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	5,154,901円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	49,966円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	995,161円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) ブラジル・レアルコース(毎月決算型)	2,234,005円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 中国元コース(毎月決算型)	28,349円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	1,013,875円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンドII(年2回決算型)	6,980,798円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 中国元コース(毎月決算型)	19,989円
マネー・プール・ファンドIV	976,795円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	4,314,823円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	119,857円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) ブラジル・レアルコース(毎月決算型)	15,855,020円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 中国元コース(毎月決算型)	19,977円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	554,401円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 資源国通貨バスケットコース(毎月決算型)	1,608,548円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンドV(年2回決算型)	19,195,870円

○損益の状況 (2018年7月18日～2019年1月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 20,170
受取利息	470
支払利息	△ 20,640
(B) 保管費用等	△ 572
(C) 当期損益金(A+B)	△ 20,742
(D) 前期繰越損益金	926,992
(E) 追加信託差損益金	39,464
(F) 解約差損益金	△264,300
(G) 計(C+D+E+F)	681,414
次期繰越損益金(G)	681,414

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (F) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

米国高利回り社債ファンド (毎月決算型)	999円
米国高利回り社債・円ファンド (毎月決算型)	999円
米国高利回り社債・ブラジル・リアルファンド (毎月決算型)	999円
マネー・プール・ファンドVI	72,440,298円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (毎月決算型)	19,961円
国際オルタナティブ戦略 Q T X - ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジ) 成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X - ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジ) 分配型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X - ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジなし) 成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X - ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジなし) 分配型	99,561円
トレンド・アロケーション・オープン	997,308円
エマージング社債オープン (毎月決算型) 為替ヘッジあり	99,682円
エマージング社債オープン (毎月決算型) 為替ヘッジなし	99,682円
リスク・パリティαオープン	995円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (毎月決算型)	19,925円
米国エネルギーMLPオープン (毎月決算型) 為替ヘッジあり	996,215円
米国エネルギーMLPオープン (毎月決算型) 為替ヘッジなし	996,215円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) インド・ルピーコース (毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	99,602円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 円コース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 米ドルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 米ドルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ユーロコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ユーロコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ブラジル・リアルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ブラジル・リアルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ロシア・ルーブルコース (1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ロシア・ルーブルコース (毎月決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 中国元コース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) マネー・プール・ファンドIX (1年決算型)	1,322,503円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) マネー・プール・ファンドX (年2回決算型)	2,272,536円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジあり)	4,979円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジなし)	4,979円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	99,562円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジありコース (年2回決算型)	9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース (年2回決算型)	9,957円
優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,956円

優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース (年2回決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース (年2回決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース (年2回決算型)	9,956円
米国成長株オープン	996円
世界CoCosオープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	9,953円
世界CoCosオープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,953円
世界CoCosオープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,953円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 年2回決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 年2回決算型	9,952円
合計	158,505,343円